

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-0944 鳥取市布勢 146-1

平成26年12月

TEL:0857-28-1288 FAX:0857-28-1399 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com

第64号

クラブ紹介コーナー

けたかスポーツクラブ*ふるさと気高ウォーキング大会



平成26年11月2日(日)、けたかスポーツクラブ、鳥取市体育協会気高支部、気高地区スポーツ推進協議会、気高町健康づくり推進連絡協議会、気高町観光協会、さくら工房の実行委員会で、第7回ふるさと気高ウォーキング大会を開催しました。

爽やかな秋晴れの下、町内外から参加した99名は、気高町中央公民館—浜村砂丘公園—文芸の小径—国道9号—姉泊地区—鶴木坂—姫路地区—船磯地区—魚見台—八幡神社—気高中央公民館の約7.5kmのコースを歩きました。

ゴールした後は、参加賞として、おこわ・豚汁・お好み焼きそば・コーヒーの無料引換券と、焼きサバ(大人)、お菓子(子ども)、反射板の提供があり、抽選会では生姜せんべい(15名)、特産の生姜(8名)、万歩びったり賞(1名)、準特賞(2名)、特賞(1名)が提供されました。

【文芸の小径】

気高町出身の小説家：田中古代子らの文学碑が建てられている。

【魚見台】

因幡・但馬海道八景の1つで、白兔海岸、鳥取砂丘までを一望できる展望台。

「気高ときめきまつり」も同時に開催され、会場の一角に設けられたニュースポーツコーナーで、輪投げとストラックアウトを参加者や来場者に体験していただきました。

連絡先

けたかスポーツクラブ事務局

福田 良子

TEL:0857-82-1411 FAX:0857-82-1942

青谷スポーツクラブ*不動山3滝めぐりこばしまウォーキング



不動滝



湯原滝



こばしま滝



平成26年11月3日(月)、青谷スポーツクラブ、青谷町体育会、青谷町健康づくり推進員会で作る実行委員会で、第49回青谷町ハイキング「不動山3滝めぐりこばしまウォーキング」を開催しました。

当日はあいにくの雨でしたが、110名の参加者は、かちべ伝承館～3滝(不動滝・湯原滝・妙円滝)～勝部地区公民館～子守神社～かちべ伝承館の約7kmのコースを散策し、勝部地区の自然を満喫しました。

【3滝】

世界ジオパークに新たに加えられた区域の1つで、3つの滝の高さは20mほど。毎年8月第1日曜日の「湯三昧大祭」の縁日には県内外の信者で賑わい、付近一帯は、西因幡県立自然公園に指定されている。

「不動滝」には、流れ落ちる滝に靈感を感じて御堂を建立したとか。また「湯原滝」は水しぶきをあげて一気に落下する姿は男性的で、近くには休憩所も整備されている。第三の滝「妙円滝」は岸壁に沿ってさらさらと糸を引くように流れ落ち、柔和で女性的な滝。

【子守神社】

境内には「鳥取県銘木100選」に指定されている樹齢500年の大銀杏がそびえ、祠の背後の岸壁の20m上に、ミニ権現社があり、東郷湖まで続くと言われる洞窟がある。

【こばしま】

「こばしま」とはおやつのでき、不動滝でさつまいもドーナツ、勝部地区公民館では王秋梨、子守神社で卯の花コロッケをいただきました。

また昼食時のこばしまは、地元の山菜が入った「山菜おこわ」と、近くで生産している原木なめことかちべ伝承館で作っているとうふが沢山入った「なめこ汁」の提供があり、心温まるおもてなしをいただきました。

ウォーキングの最後はお楽しみ抽選会。青谷スポーツクラブからは「週に1回は運動・スポーツをしま賞」「ひとづくり、仲間づくり、地域づくりで賞」などユニークな賞品を提供しました。

今回のウォーキングは、「19のまちを歩こう」に登録して開催しました。遠くは米子市からの参加がありましたが、多くの方々に勝部地区の魅力を知ってもらえる機会となったこと、歴史的にも興味を持ってもらえた企画でした。

連絡先

青谷スポーツクラブ事務局

長谷川 和郎

TEL:080-5616-8145 FAX:0857-85-2359

スポーツしよい大山＊ニュースポーツ体験会



平成26年11月9日(日)、名和トレーニングセンターで、「ニュースポーツ体験会」でカラーリングと室内ペタンクを行いました。

町内から21名が参加し、くじを引いて8チームに分け、4チームずつで前半・後半で種目を変えて対戦しスコアを競いました。

初めて体験された方がほとんどでしたが、誰でも手軽に楽しめるスポーツなので、すぐにコツを掴んで上手く投げられるようになり、競技を楽しむことができました。

チーム内で作戦を練り、ペタンクでは相手の球をはじいたり、ビュット(的)を飛ばしたり、カラーリングではポイントゾーンにどれだけ自チームのジェットローラー(カーリングでいえばストーン)を残すか考えて投球コースや力加減を変えたり、他チームのストーンを押し出したりして競いました。

体験会の後は、全員でお弁当を食べながら歓談し親睦を深めました。

このニュースポーツ体験会で、スポーツを始めるきっかけや、楽しさが味わっていただけたらと思います。

連絡先

スポーツしよい大山事務局

源光 靖

TEL: 0859-54-5212 FAX: 0859-54-5217

奥大山ぶなの森クラブ＊ヒノルディックウォーキング



平成26年11月16日(日)、江府町でヒノルディックウォークが行われました。

この企画は以前紹介した、小さなイベントづくり講座で企画されたものを実行に移したものです。

江尾の歴史、新たな発見、心と体のリフレッシュするため、手島征夫(当クラブの副会長)さんに案内していただきノルディックウォークをしながら、江尾の町並みを歩きました。

【コース】

防災情報センター→東祥禅寺→江府町役場前→江美神社→上之段広場→江美城跡→八幡丸→本丸→江尾駅→防災情報センター

マンホールの蓋に絵がれた大山・ふるりの鐘・アヤメ、軒下に吊り下げられた鳥よけ(スチール缶で提灯型に加工)、昔は各家の前に鯉を飼っていた(今では少なくなった)、酒屋、醤油屋、旅館、レトロな建物の歯医者(現在廃業)、昭和初期の看板等々、昭和の時代にタイムスリップしたようでした。

今まで気づけなかったこと、近くに住んでいて通ったこともなかった道、懐かしく風情のある城下町江尾を再発見できました。

連絡先

奥大山ぶなの森クラブ

会長: 遠藤敏彦

TEL・FAX: 0859-75-3240

スポnetなんぶ＊テニス体験教室



平成26年11月22日(土)、あいみドーム(南部町)でプロコーチによる「テニス体験教室」が開催されました。

新 一樹コーチ(日本体育協会公認コーチ)指導の下、未就学児～小学2年生までのキッズ・ジュニアクラスと、小学3年生～小学6年生までのジュニアクラスで時間帯を分け行われました。

キッズ・ジュニアクラスでは、並べたコーンにラケットでボールを転がしてあてる。手で真下に落としたボールを打ったり、ネット越しから投げたボールを打ち返したり等、ラケットにボールを当てることを中心に行いました。

ジュニアコースでは、リフティング、ラケットの握り方、打つ時のフォームを教えてもらい、最後にラリーをやってみました。

初めてラケットを握る子が多く、最初は戸惑っていましたが、ラケットにボールがあたりネットを越えると、やる気スイッチ全開になりました。

コーチの丁寧な指導で、短時間ではありましたが、皆充実した時間を過ごしていました。

連絡先

スポ net なんぶ事務局

神田 真紀

TEL : 0859-66-5400 FAX : 0859-66-2901

若桜クラブ＊トランポ・ロビックス



平成26年11月27日(木)、ゆうゆうわかさ(若桜町)でトランポウォーキング教室が開催されました。

トランポ・ロビックスは1人乗りのミニトランポリンを使用して行うリズムカルな有酸素運動で、直径86cmのミニトランポリンの上で、ストレッチ・ウォーキング・ジャンプなどの体に優しいトレーニングを行い、日頃の運動不足を解消しました。

効果として、トランポリンのバネが衝撃を吸収するため、膝や腰への負担が軽減されたり、バランス感覚向上、体幹が鍛えられキレイな姿勢になる等が期待できます。

トランポリンの上でウォーキングをすると、適度な反発があり気持ちがよく、楽しく運動をすることができました。

激しい動きではないのに、短時間で体がこんなに温まって、たくさんの汗をかいた種目は初めてです。

(八頭町から参加された方のコメント)

幼児からシニア、障がい者の方まで気軽に行える心身に優しいスポーツです。

みなさんも、是非体験してみてください。

連絡先

若桜クラブ事務局

前住 孝行

TEL : 0858-71-0253 FAX : 0858-71-0254

NPO法人地域スポーツ推進協会＊フットサル教室



平成26年11月29日(土)、美保南体育館でフットサル教室が開催されました。

間屋口 貴仁さん(副理事長)・松本 拓巳さん(スタッフ)指導の下、年中～小学5年生までの14名が、動的ストレッチ・ボールコントロール・1対1・キック練習・ミニゲームをこなしました。

少ない指導者で効率よく練習メニューをこなす工夫(セットチェンジで時間を取られないように、同じセットで違う練習をする)や、1つのメニューに長い時間をかけず、たくさんのメニューをこなす(子どもも飽きない)など、短時間で効率よく練習する工夫が盛りだくさんでした。

子どもたちのプレーで良い所があれば、大きな声ですぐ褒めるのも、間屋口さんの方針。(後ではなく今でしょ！)

子どもたちも、のびのびと、そして楽しく練習していたのが印象的でした。

間屋口さんのパワフルな指導に、子どもたちに対する熱い思いを感じました。

連絡先

NPO法人地域スポーツ推進協会事務局

間屋口 貴仁

TEL: 0857-24-5507 FAX: 0857-26-9920

中国ブロッククラブネットワークアクション2014

平成26年11月7日（金）・8日（土）、中国ブロッククラブネットワークアクション2014が、岡山県岡山市のピュアリティまきびで開催されました。

中国ブロック内総合型クラブ関係者、創設支援クラブ、自立支援・クラブマネジャー設置支援クラブ及び都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブを対象として、総合型クラブ設立準備に必要な情報や具体的な取組内容の提供、先進クラブ関係者からの情報提供により、クラブ関係者が抱える問題解決の糸口を探るための情報の共有化、クラブ育成支援のためのネットワークの強化と各都道府県総合型クラブ連絡協議会間の連携・協力体制のより一層の促進を趣旨として行われます。

内容

【1日目】

■基調講演 「～集客できないアイディアは1円の価値もない～少予算で最大の成果を生み出す方法」
講師：松前 俊健（柳井グランドホテル代表取締役社長）

■パネルディスカッション

テーマ：ドイツの総合型地域スポーツクラブを訪ねて

発表者：金山 恵美子

（NPO法人SPORTIVOひがしいずも クラブマネジャー）

長尾 香織

（NPO法人美和スポーツクラブ クラブマネジャー）

米谷 正造（中国ブロック実行委員会副委員長）

【2日目】

■情報交換会

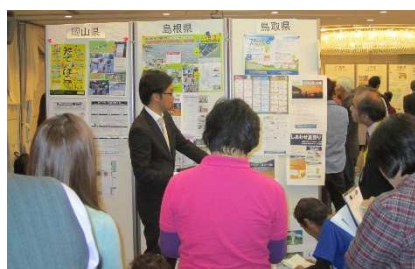
テーマ：「わがクラブの自慢企画・イベント」

基調講演では、人を動かすには自分がまず行動する、他との差別化を図る、告知のやり方等、クラブ運営の参考になるお話でした。

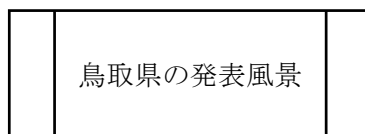
「ドイツの総合型地域スポーツクラブを訪ねて」では、クラブの雰囲気づくりや地域や学校との関わり方等、クラブで取り入れられそうなヒントや参考になるお話を聞くことができました。

情報交換では、ホワイトボードに貼り出された各県から持ち寄られた自慢の企画（チラシ・ポスター）を巡回し、他クラブの企画内容やチラシ・ポスターの作成テクニックを見て回り、各県から選ばれた10企画を各県説明タイムでお話を伺い、企画・運営のノウハウや、チラシ・ポスターの作成テクニック、PR戦略等を教えていただきました。

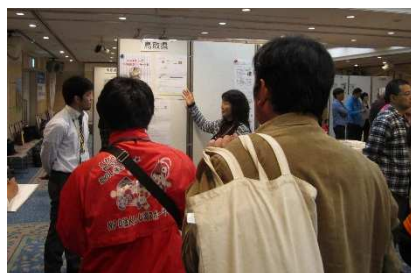
異業種の方から話を聞くことで、違った角度から物事をとらえることや、他県（他クラブ）の方と横の繋がりができ、情報交換することでクラブ運営の参考になるとても有意義な会でした。



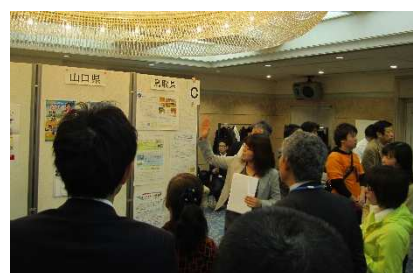
スポnet なんぶ：板 真悟さん



鳥取県の発表風景



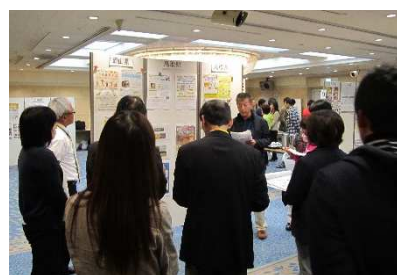
ウルトラスポーツクラブ
拝藤 みゆきさん



ほうきスマイリースポーツクラブ
遠藤 亜矢子さん



岩美総合型地域スポーツクラブ
武田 明美さん



青谷スポーツクラブ：尾崎 幸人さん

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会西部地区交流会



平成26年11月15日(土)、溝口体育館(伯耆町)で、鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会西部地区交流会「室内グラウンド・ゴルフ」を開催しました。

ゲームは個人戦で、1チーム4～5名のグループに分かれ(総勢38名)、8ホールを2周し合計打数を競いました。

フローリングの床は思いのほか転びすぎたり、遠慮すると短すぎたり、同じ方向にボールが曲がったりと、力の調整やコントロールが難しく四苦八苦しましたが、そんな中で各グループではホールインワンが出たり、惜しくも外したりするたび大きな歓声が上がり、とても楽しく回ることができました。

ゲーム終了後にはホールインワン賞の争奪戦が行われ、参加者は何度も挑戦していました。

最後の表彰では個人の1～3位、団体1位、飛賞、ブービー賞に、伯耆町で作られたお菓子やリングが賞品として渡され、残念ながら賞がもらえなかった人には参加賞が配られました。



【県内参加クラブ】

- ・ほうきスマイリースポーツクラブ
- ・スポーツしよい大山
- ・境スポーツクラブ
- ・ウルTRASポーツクラブ
- ・スポnetなんぶ
- ・青谷スポーツクラブ

上位入賞者

優勝 秦 浩 (スポnet なんぶ)

2位 久葉 テル子(スポーツしよい大山)

3位 板 真悟 (スポnet なんぶ)

室内グラウンド・ゴルフ交流会終了後は、場所を米子市内に移し、懇親会で更なる親睦を深めました。

企画・運営していただいた、ほうきスマイリースポーツクラブのスタッフ、参加していただいた皆さま、お疲れ様でした!

